

令和 7 年度学校関係者評価委員会における委員の意見それに対する本校の対応方針

評価項目	評価	委員の意見等	対応方針	令和 7 年度対応状況
(1) 教育理念・目標	4 (適切)	特になし	—	
(2) 学校運営	4 (適切)	時間外勤務の増加原因の分析が必要。その上で、対応を検討する必要がある。	時間外勤務の内容や発生時期等を随時把握し、必要があれば業務執行体制の見直し等に取り組んでまいります。	時間外勤務の内容や発生時期を把握し時間外勤務の縮減に努めました。
(3) 教育活動	3 (ほぼ適切)	- 授業アンケートの改善については、引き続き、良い方策を検討していただきたい。 - 授業アンケートは教員の負担にならない方法を検討するとよい。 - インターンシップは現場の状況がそれぞれ違うのでどんどんやって欲しい。	- 授業内容の改善や教員の意識向上のため、アンケート回答率の向上に取り組んでまいります。また、アンケートの集計結果や評価への対応方針等について教職員間で共有し、授業の改善に役立ててまいります。 - インターンシップは、エンジニア科では必須科目として1年次に1回、2年次に2回、クリエイター科では選択科目として実施しています。今後も学生が円滑にインターンシップに参加できるよう支援してまいります。	- アンケート回答率の向上については、定期的に集計状況を教員間で共有し回収率の向上させたほか、アンケート結果を授業の改善に役立てました。 - インターンシップは授業として決められた回数以上についても参加できるよう支援しました。

(4) 学習成果	3 (ほぼ適切)	・ 就職率だけで評価するのではなく、林業界への就職状況を評価しても良いと思う。 ・ 県立であるため県内就業促進という視点は必要だろうが、全国に通用する人材を送り出していくことも重要だと思う。 ・ 森林・林業の多くの課題に取り組む人材が育っているのを実感している。	・ 2年間の学びが生かせる事業体に就職できるよう、引き続き学生を支援してまいります。 ※R6 エンジニア科就職先 〔 林業 76%、林産業 12% 造園 6%、地方公社 6% 〕 ・ 県内の林業技術者確保のため、エンジニア科は今後も県内就職率80%を目指すとともに、クリエイター科は県内外で活躍する人材の輩出に努めてまいります。 ・ 産業界とも連携をしながら、「アカデミービジョン 2040」の理念に沿った人材の育成に努めてまいります。	・ 2年間の学びが生かせる事業体に就職できるよう学生を支援しました。 ※R7 エンジニア科就職先 〔 林業 61%、林産業 17% 環境教育 11%、公務員 5% 〕 ・ 企業説明会を4回開催し、県内企業の魅力を発信しましたが、県内就職率は50%に留まっています。 ・ 具体的な取組である森林文化アカデミー改革 2.0 に基づき人材育成に努めました。
----------	----------	---	--	---

(5) 学生支援	4 (適切)	・ 保護者への連絡は、体調不良や怪我、欠席が多い場合だけでなく、履修状況が確認できるなど、もう少し情報共有できる場があればと思う。 ・ 「ぎふ林業甲子園」は高校生が林業を目指す大きなきっかけとなると思うので続けて欲しい。 ・ 県内農林高校との連携にご理解ご支援を引き続きお願いしたい。	・ 授業や学内行事などの状況をこまめにウェブサイトに掲載するなど、活動状況を積極的に情報発信するよう努めてまいります。 ・ 引き続き、「森のジョブステーションぎふ」と協力し、農林高校生の支援に取り組んでまいります。 ・ 農林高校生向けの林業・林産業体験研修を継続実施するなど、農林高校との連携に取り組んでまいります	・ 授業内容などをアカデミーウェブサイトに掲載し情報発信に努めました。 ・ 「森のジョブステーションぎふ」と協力し、農林高校生の支援を行いました。 ・ 農林高校生向けの林業・林産業体験研修を継続実施しました。
(6) 教育環境	3 (ほぼ適切)	・ 学校も20年以上経過し、施設の老朽化や設備の不具合が目立つ。改修作業を早急にして欲しい。 ・ 森林経営計画や、森林と環境、森林空間利用、森林クレジット制度な	・ 施設や設備の改修が進むよう予算確保等に努めてまいります。 ・ 森林経営計画に関しては森林経営計画実習の授業で、J・Gクレジット制度などの国や県の施策に関しては森林政策・森林計画の授業で取り扱っており、内容の	・ 令和8年度にアカデミーセンター棟の建物改修を行う予算を確保しました。 ・ 森林政策・森林計画や事業プラン作成実習、森林経営計画実習などの授業において、取り扱いました。

		ど、就職後にすぐ 役立つ制度や手 続きを教える授 業を実施して欲 しい。	充実に努めてまいります。	
(7) 学生の受入れ 募集	4 (適切)	・ 女性の学生もいる ので活躍を P R したほうがいい。	・ ウェブサイトへの掲載や入学案内用パン フレットに卒業生紹介を掲載するなど、 在学生や卒業生の活躍が見えるように取 り組んでまいります。	・ 女性の学生の活躍する姿をウェブサ イトへの掲載のほか、入学案内用パ ンフレットの卒業生紹介に掲載しま した。
(8) 法令等の遵守	4 (適切)	・ 特になし	—	
(9) 社会貢献・地 域貢献	4 (適切)	・ 災害時における アカデミー施設 の活用という視 点からも社会貢 献を考えて欲し い。 ・ アカデミーの持 っている場や人 材のポテンシャ ルを活用した社 会貢献、地域貢 献を進めて欲しい。	・ 災害時の対応について、美濃市との連携 を検討してまいります。 ・ 教員の専門性や技術を活かした受託研究 8 件をはじめ、団体や企業等の活動に対 して講師や書籍執筆等で 62 件の協力を しており、引き続き、各種の要望に対応 してまいります。	・ 災害時の対応について、引き続き美 濃市との連携を検討してまいりま す。 ・ 受託研究を積極的に受託したほか、 団体や企業等の活動に対し講師を受 けるなど、社会貢献、地域貢献に努 めました。

(10) 国際交流	4 (適切)	・ より多様な地域との交流を進めることでグローバルな視点を身に付けられるよう模索して欲しい。	・ ドイツを中心とした欧州や、中国、韓国と交流を進めていますが、他の地域との連携の有益性や可能性についても情報収集してまいります。	・ 他の地域との連携の有益性や可能性についても引き続き情報収集してまいります。
-----------	--------	--	---	---